社会生活の自立度評価（SIM）　　実施日：R６年１０月

	項目		点数（１０月）	点数（７月）	備　考
			平均	平均	
毎日の社会生活を維持するための項目	１．健康管理	必須	4.8	4.8	
	２．金銭管理	必須	3.9	4.1	
	３．身の回りの管理	必須	6.2	5.9	
	４．買い物（買い物先までの移動を除く）	必須	5.9	5.6	
	５．家事活動（調理含まず）	選択	5.2	4.9	
	６．調理	選択	4.5	4.4	
	７．生活のセルフマネジメント	必須	4.4	4.4	
社会の一員として積極的に参加するための項目	8 （１）公共交通機関を利用しての外出	1つを選択		5.6	
	8 （２）自動車運転				
	９．人間関係	必須	3.3	3.5	
	10．仕事/学校	選択	5.0	5.1	
	11．地域での余暇活動	必須	3.8	3.5	
	12．日中活動	必須	5.0	5.1	
共通項目	13．制度・サービス活用	必須	2.8	2.9	
合計（１０～９１）			53.5	55.9	

＊除外項目は斜線

１.SIM実施者数　：１３名（男性７名、女性６名）
２.平均年齢　　：４９.２歳
３.評価結果の分析
・合計点　　最高点：７０点　最低点：３０点
・項目分析　・前回に比べて平均が0.2点以上下がった項目として、「金銭管理」「人間関係」が挙げられたが、新規入所者の初回評価の影響があると考えられる。また、「公共交通機関を利用しての外出」は生活訓練のプログラムで実施する機会がなかったため、評価することができなかった。
・前回に比べて平均が0.3以上上がった項目として、「身の回りの管理」「買い物」「家事活動」「地域での余暇活動」が挙げられるが、生活訓練や入所生活の中での経験の積み重ねが影響していると考えられる。
・全体の平均は「公共交通機関を利用しての外出」を除くと、3.2点向上した。
生活訓練による社会生活の自立度が向上していると考えられる。